



菅田川(金山町菅田)

特集

# 自然災害の怖さ

## 各地で猛威を振るった豪雨

平成30年6月28日からの豪雨、さらに台風7号や梅雨前線の停滞により、

土砂崩れ・橋崩落・護岸崩壊・家屋被害など、各地域で甚大な被害をもたらしました。

7月7日23時50分には「大雨特別警報」が発表され、降り続いた大雨は東海地方で1200ミリを超え、金山町で1時間に108ミリの降水量を記録するなど、下呂市ではまれにみる記録的豪雨となりました。

# 【平成30年7月豪雨】

6月28日から降り続いた大雨により、下呂市では家屋被害168棟、道路被害45力所と大きな被害が発生しました。幸いにも人的被害はありませんでした。

6月29日、下呂市は「災害対策本部」を設置し、大雨による被害への対応に当たりました。また、降り続く大雨による河川の氾濫や土砂災害の危険に備え、萩原町上呂の一部へ避難指示を発令。

7月7日23時50分、下呂市に「大雨特別警報（※）」が発表。下呂地域の一部と金山全域へも避難指示を発令し、最大で3971世帯10899人が対象となりま



▶6月29日に設置した災害対策本部  
■森、市役所下呂庁舎

した。

連日の大雨は、普段穏やかに流れる川を瞬く間に濁流へと一変させ、大きなうねりとなって木々などを飲み込んでいきました。さらに、各地域で土砂災害が相次ぎ、JR高山本線は、飛騨萩原―飛騨金山間で運転を見合わせました。

避難指示などの発令時には、区長をはじめ、町内会長や消防団などの地域の助け合いにより速やかに避難行動ができました。避難所での食事作りや災害現場での復旧作業など多くの皆さんにご支援いただきました。

この災害を受けて7月4日と13日に岐阜県知事、7月14日に国土交通副大臣が視察に訪れました。

また、豪雨災害に伴い、一刻も早く復旧するため、期間付きで下呂市職員の人事異動を発令しました。

（※）台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨、もしくは数十年に一度の強度を持つ台風や同程度の温帯低気圧による大雨が予想される場合に気象庁が発表

## 避難について（最大）

### 避難指示

#### ◆発令地区（8地区）

- 上呂・三原・上原・竹原
- 菅田・金山・東・下原
- ◆対象世帯 3971世帯
- ◆対象人数 10899人

### 避難勧告

- ◆発令地区（2地区1地域）
- 上呂・山之口・馬瀬全域
- ◆対象世帯 593世帯
- ◆対象人数 1807人

### 避難準備・高齢者等避難開始

- ◆発令地区 市全域
- ◆対象世帯 12236世帯
- ◆対象人数 32823人

※現在は全て解除しています。

### 孤立について（最大）

#### ◆対象地区（19地区）

- 落合・宮地・門和佐・門原・保井戸
  - 久野川・瀬戸・三ツ淵・焼石・和佐
  - 火打・釣鐘・茂谷・福来・麻生谷
  - 厚曾・中原・八坂・乙原
  - ◆対象世帯 490世帯
  - ◆対象人数 1416人
- ※対象世帯に落合地区は含まれていません。

※現在は全て解消しています。

## 被害状況（8月8日時点）

- ◆家屋被害
  - ・床上浸水 52棟
  - ・床下浸水 102棟
  - ・半壊 9棟
  - ・全壊 5棟
- ◆道路被害 45力所  
（農道・林道を除く）
- ◆河川被害 105力所
- ◆橋りょう被害 4力所
- ◆農地・農業用施設被害 574件

### 避難情報発令時の行動について

種類	拘束力	行動
避難指示（緊急）	強	人的被害が発生する危険性が非常に高い状況。直ちに避難を開始してください。
避難勧告	中	避難行動を開始しなければならない段階。安全な場所へ避難しましょう。
避難準備 高齢者等避難開始	弱	避難に時間を要する人が避難行動を開始しなければならない段階。避難できるよう準備しましょう。